

電友会 会員の皆さんへ

発行者 電友会本部
東京都新宿区西新宿 3-19-2
NTT 東日本本社ビル内
TEL (03)5359-6969
発行責任者 電友会本部理事
事務局長 青野 信雄

平成三十年度 電友会本部評議員会

鈴木会長あいさつ



百歳越えの方が年ごとに増加、人生百年時代に入ったと言われます。

電友会では百歳越えの方が年ごとに増加しています。今の子供たち

の半分は百歳越えすると見られています。日本は既に平均寿命では世界のトップクラスですが、更に伸びて世界でも未踏の領域に入ります。そこでは大きな課題「健康寿命」や「職業寿命」が迫り付いていかなばなりません。それを切り拓いていく役割は我々シニア世代にあります。我々はこれまで高度成長、技術革新に対応し、豊かな生活を享受してきたので、長寿化の恵みを生かすシニアライフに取り組むにはうってつけではないでしょうか。

最近の研究ですばらしい事実が解明されました。健康寿命を延ばすには運動よりも肥満解消よりも「人とのつながりを作る」ことが効果的である（NHK六月六日情報・ワイドショー）。電友会では会員相互の絆を強めるために明るく楽しくをモットーにレク・サークルとボランティアを二本の柱として活動してきました。昨年は行事・サークルを二万回開催し延べ二十五万人が参加しました。一方、ボランティア活動は参加組織、貢献内容ともに年々多様化しそれぞれ高い評価をいただいております。電友会の誇りとなっています。

加えて昨年、三本目の柱として就労を掲げ、そのための組織「アクティブシニア支援機構」を設立しました。

関東地方本部の昨年のアンケート調査によれば、二千人の回答中千三百人がレク・サークルに、三百人がボランティアに興味があり、二百人が就労希望でした。これからの時代を生き抜くにはこの三つの希望をかなえていくのが電友会の役割となるでしょう。

就労支援を開始して一年、熱心に取り組んでいた会員に恵まれました。中には、スマホ利用教室の講師・先生、老人ホームでの音楽健康体操やコールセンターの業務それぞれの資格取得のための勉強に汗を流していただきました。また、最大の就労先を提供いただいたNTTグループ各社の協力があって順調にスタートが切れました。この結果百人の就労ができ、働き手も受け入れ側からも好評をいただき安堵しております。

将来に向けて更に発展するためには多くの課題がありますが、本年は次の二点に重点を置きます。一つは、我々の取り組む分野は技術変化が激しいためキャッチアップ研修プログラムを展開します。これには生涯学習につながる期待を持っております。二つは、これまでの請負・派遣事業に職業紹介事業も含めること、サービス地域を首都圏から順次地方にとそれぞれ拡大します。

健康寿命を延ばすには先の「人とのつながりを作る」と更に「人のために良いことをすること」が寝たきりにならない最も効果的な予防策という研究もあるそうです。このために、①行事・サークルでの一層の工夫、②ボランティアへの参加、③働くことでの社会貢献の三本柱で、皆さんと一緒に世の中に先駆けて電友会を健康寿命延長の実践の場として活動していきませんか。

評議員会

日時 平成30年7月4日(水)
場所 KKRホテル東京

電友会第29回評議員会



【ご来賓の祝辞】
日本電信電話株式会社
取締役総務部門長
坂本 英一様

【鈴木会長あいさつ】



【ご来賓・役員の皆様】



【相談役の皆様】



【議長 前田光章様】



【評議員の皆様】



講演会



日本電信電話株式会社
代表取締役副社長
島田 明氏



NTTグループの持続的な成長に向けて
日本電信電話株式会社
代表取締役副社長 島田 明 様

